

# 電力周辺関連事業

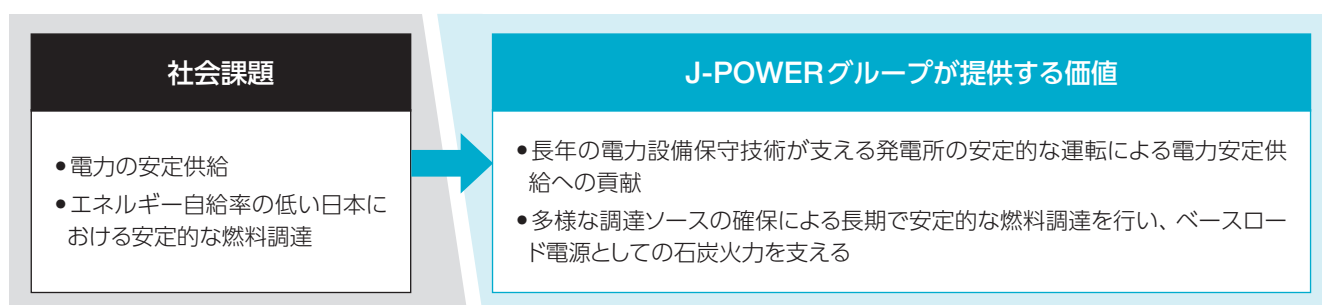
J-POWERグループは、電気事業の円滑かつ効率的な遂行をサポートする事業を展開しています。具体的には電力設備の設計・施工・点検保守・補修や、燃料や石炭灰に関する港湾運用、石炭の輸入・輸送など、電気事業にかかわる設備の運営に必要な周辺事業が含まれます。

## 石炭調達

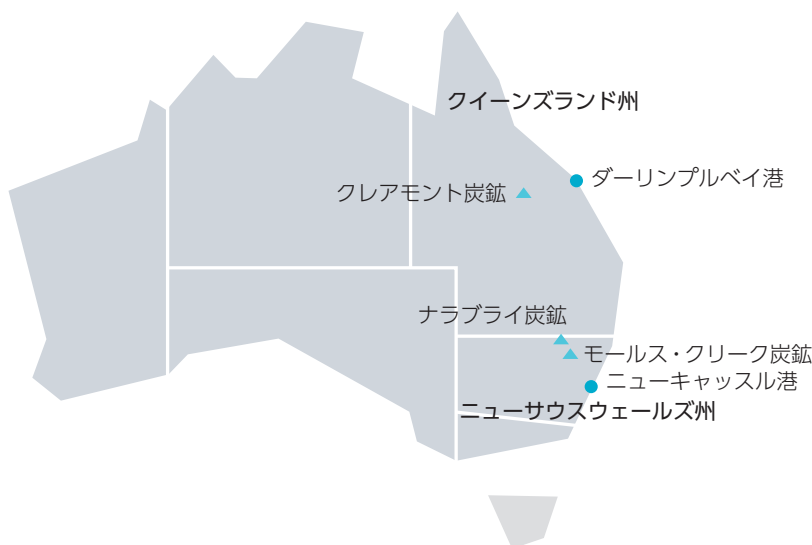
J-POWERグループは、主に豪州やインドネシアから石炭を輸入しています。そのうち豪州では子会社を通じて3つの炭鉱プロジェクトの権益を保有しています。

世界の石炭需給は、中国・インドをはじめとする新興国の需要や

LNGなどの石炭以外のエネルギー資源動向、その他地政学的要因などによって大きく変動します。こうした中において、当社は火力発電用燃料としての石炭を長期安定調達すべく、炭鉱権益など上流部分へ関与するとともに、多様な調達ソースを確保しています。



権益を保有している炭鉱の位置図 (2020年3月末現在)



炭鉱プロジェクト (2020年3月末現在)

炭鉱名	所在地	積出港	2019年生産量	当社取得権益*	出炭開始年
クレアモント	クイーンズランド州	ダーリンブルベイ港	1,139万t	22.2%	2010年
ナラブライ	ニューサウスウェールズ州	ニューキャッスル港	568万t	7.5%	2012年
モールス・クリーク	ニューサウスウェールズ州	ニューキャッスル港	893万t	10%	2014年

\* 連結子会社であるJ-POWER AUSTRALIA PTY. LTD.を通じて出資しています。